

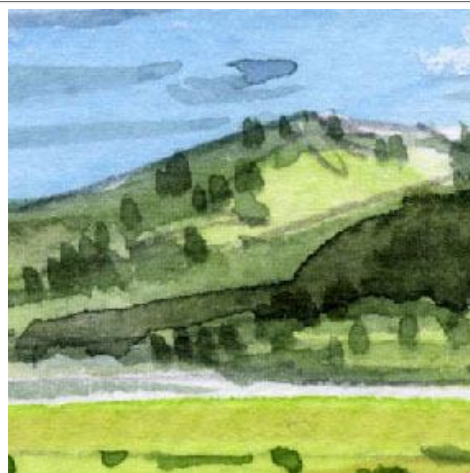
湿原の道といえば「木道」を思い出します 湿原の植物や土壌 それに小動物の移動などの生態系を維持する為に 地面から浮かせた木製の遊歩道が木道です そもそも湿原は足場が悪いので 木道の存在はとても有難いです 八島湿原は駐車場より標高が低いので この木道は階段状になっています 木道を下りながら少しずつ近づく池塘 心躍る一瞬です



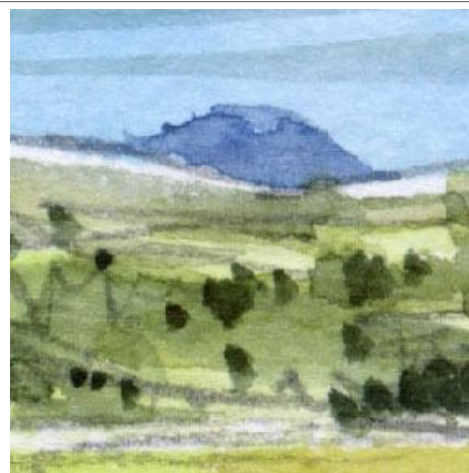
これが完成した絵です



1、雲はパステルで描き 下部を薄い「ブルー・グレー」で影をつけます



2、遠くの山(丘)は何種類かの緑を重ねます 山肌の針葉樹は点描風に



3、丘の隙間から山頂だけ見えているのは 蓼科山 ブルー・グレーで描きます



4、池塘の青は 空のブルーとは変えて 少し濃い色で描きます



5、木道の柵の立体感が難しいです 左から光が当たっていることを意識して描きます



6、主題の「木道」は 色や質感が難しいです 茶色ではなく灰色が基本です